

広報



たかのす

TAKANOSU

平成10年
12月
1日



これがわたしの

オリジナル



'98 12/1

第30回 鷹巣町文化祭

すきです鷹巣
輝くふるさと

▶南中3年生全員による合唱は、美しいハーモニーを響かせました



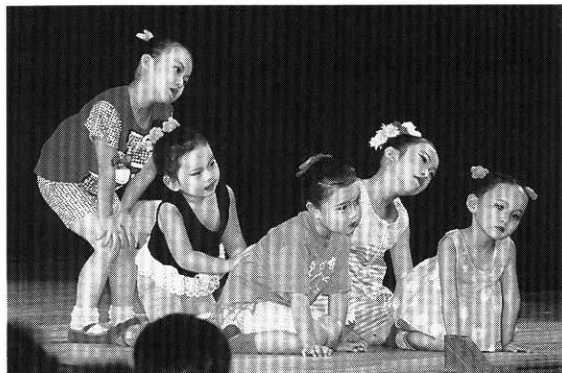
◀綴子小のみなさんは、おそろいのバンダナで得意の「コンドルは飛んで行く」を合奏

第30回鷹巣町文化祭と第15回鷹巣町産業祭が10月31日から11月3日（産業祭は11月1日）まで、盛大に開催されました。
ファルコンを会場に行われた小・中学校の学芸発表会ではすばらしい演奏があい次ぎ、邦雅祭や軽音楽の夕べなどの演示、中央公民館を会場に開かれた小・中学校や幼稚園・保育園、生涯学習展などの作品展示も力作ぞろいで、各会場にはたくさんの人たちが訪れました。
また、鷹巣体育館で行われた産業祭も、農産物・生活工夫展やびつくり商業祭、民謡ショー、わくわく抽選会、ミニSLの運行など、活気あふれる展示や多彩な催しに大勢の参観者で一日中にぎわっていました。

▶邦雅祭では、華麗な踊りが披露されました



◀子どもたちのバレエのかわいしさに会場から大きな拍手！



協賛行事「軽音楽の夕べ」では、ストーンレークスが息の合った演奏を発表



たくさんの方が訪れた伊勢堂袋遺跡展

▶生涯学習展では、みなさんの力作がいっぱい



▶フリーマーケットでは、かわいい声で「いらっしゃい、いらっしゃい」



◀小中学生の作品もたくさん展示されました

手づくり村

▶手つきも慎重に(押し花)



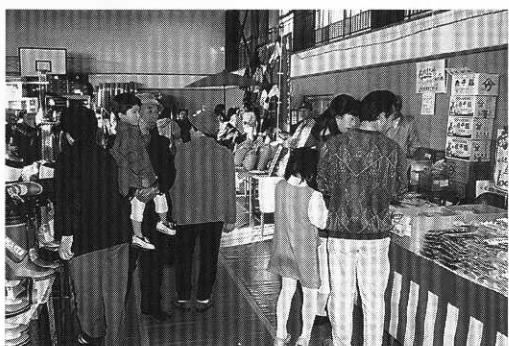
フリーマーケット



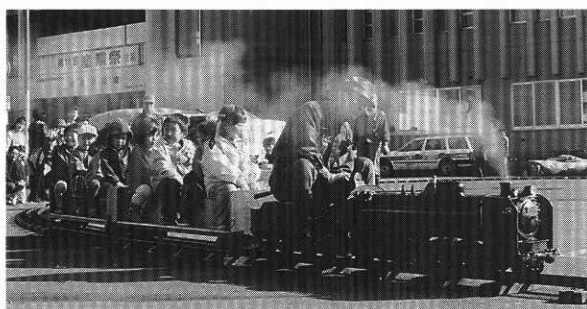
産業祭の会場は多彩な催しがいっぱい



◀わくわく抽選会で「当たりますように」



◀びっくり商業祭にも、大勢の人が訪れました



▲ミニSLに乗って「しゅっぱーつ、進行！」

第15回 鷹巣町産業祭

シンポジウム

臨空”たかのす”のこれからを考える 都市

シルバービークルと中心市街地のまちづくり



平成10年11月10日、役場会議室において「臨空都市”たかのす”のこれからを考えるシンポジウム」が開催されました。

はじめに岩川町長が「町の福祉政策もソフトを中心にしながらいよいよハードに向かつてきている。総合的な町の近未来をどうするかということについて皆様からのご提言をお願いします」とあいさつしました。

つづいて、秋田大学教授の清水浩志郎氏による「臨空都市”たかのす”の発展と課題」と題した基調講演、

岩川町長、東京大学助教授の鎌田実氏、建設省東北地方建設局企画部広域計画調査課長の西野仁氏、通商産



岩川 徹 鷹巣町長

業省機械情報産業局医療・福祉機器産業室調整係長の福田実氏をパネリスト、清水浩志郎氏をコーディネーターに「中心市街地のまちづくりとシルバービークルの提案」と題したパネルディスカッションが行われました。ここでは、その概要について紹介します。

基調講演

「臨空都市”たかのす”の発展と課題」

清水 浩志郎氏

今から3年ほど前に、鷹巣町の未来を開拓しようと国・県の協力を得ながら「未来たかのす基本計画書」というマスタープランを作成、昨年は臨空都市”たかのす”まちづくり検討委員会による調査報告書がまとまり、それを受けて今年、中心商店街の活性化について検討されているようですが、来年度はこれをベースにして、建設省が進めているコンパクトシティの現地調査を実施していただければと思っています。



秋田大学教授
清水 浩志郎氏

コンパクトシティとはどういうものかといいますと、たとえば郊外に大型店ができると消費者がそちらに流れていき、中心商店街が空洞化し住宅地も郊外に広がっていきます。ヨーロッパでは、町の中に1階が商店で2階が住宅という建物をよくみかけますが、そういうものを町内につくれないかということです。

また、鷹巣町は福祉のまちづくりを進めていますので、シルバービークルを活用しながら、まちづくりができるのではないのでしょうか。

シルバービークルを簡単に説明すると、電動三輪車みたいなものになるかと思えます。以前に電動三輪車の利用者を調査しましたが、その結果、ほんの少しサポートするだけで今まで外出できなかった方でも、買い物や病院に出かけられるようになるということがわかりました。

また、中心商店街については、空き店舗対策が重要となります。空き店舗を利用して、郵便局や役場出張所、高齢者のボランティア施設など

を設置し、住民の方々に集まっても
らう方法も考えられます。

これから、鷹巣町でもシルバー
ビークルの導入を含めて、どうい
う中心市街地をつくっていったらいい
かということをご皆さんで考えていた
だきたいと思えます。

パネルディスカッション 「中心市街地のまちづくりと シルバービークルの提案」

清水氏 地方都市の中心市街地をど
のように開発していくのかというこ
とは、非常に難しい問題であり、ど
ういうまちづくりをするかというこ
とが重要です。また、まちづくりの
なかで、シルバービークルを中心市
街地とどのように結びつけて考えれ
ばいいか、ご意見をお願いします。
鎌田氏 これから高齢化が進んでい
くときに、車依存型の社会であれば
どのような問題が発生するかという
ことを考える必要があります。

高齢者の場合、視力や判断能力、
反応能力の低下がみられることから
かなり安全な車をつくらないと運転
が難しくなります。そのため、車に
頼らず、速度もあまり出さなくても
すむようなまちづくりが必要であり
それがコンパクトシティにつながる
のではないのでしょうか。

現在開発しているシルバービーク
ルは、車いすと自動車の中間の20〜
30キロの速度で走るようにつくられ

ています。自分の好きな時間に行き
たい場所へ自由に移動できることに
より、高齢者が生き生きと暮らせる
まちづくりにつながるのではないかと
考えています。



東京大学助教授
鎌田 実 氏

西野氏 現代の都市は、郊外の開発
による中心市街地の空洞化、市街地
の拡大により下水道・道路・公園な
どの都市施設が新たに必要になり、
財政上の大きな負担となっています。
これからは、必要以上に市街地を
広げず、従来の市街地で生活できる
ような居住環境を整備していくこと
が重要となります。

また、高齢者や障害者のこれから
の生活を考えると、ずっとそこに住



建設省東北建設局
企画部広域計画調査課長
西野 仁 氏

み続けられるような条件づくりが必
要となり、そのためにもコンパクト
シティをめざしたまちづくりが重要
となるでしょう。

シルバービークルの導入は、中心
市街地のまちづくりと合わせて考え
ていただきたいと思います。



通商産業省機械情報産業局
医療・福祉機器産業室調整係長
福田 実 氏

福田氏 私は弘前市から出向し、通
商産業省で医療・福祉機器の産業振
興を担当しております。

弘前市も市街地が郊外に拡大して
いく傾向にあり、中心市街地の活性
化が問題となっています。そこに住
む人たちが街をどのようにしたいか
という哲学が必要となっています。

福祉車両については、各メーカー
が検討し始めており、1996年に
8千台だったのが、1997年には
1万2600台が生産されています。
現行車両を改良したものが主流と
なっていますが、このような流れは
確実に進行しており、今後、シルバー
ビークルが一般道を走ると、速度の
関係で何らかの工夫が必要になって
くると思います。

岩川町長 基本的に、まちづくりは
住民が自ら考え、行動に移して、一
定の成果というものを自らつくりあ
げていくものと考えています。

行政の役割は、住民が自分たちの
望むものにいかに近づくことができ
るかということについて、住民のよ
きサポーターとして、条件づくりや
環境整備を行うことです。

このことから、コンパクトシティ
やシルバービークルは、まちづくり
の一つの手法であると考えています。
町としては、中心市街地の空洞化
だけは避けたいと思っており、その
ため、国、県、町の連携のなかで、
コンパクトシティを進めていきたい。
また、すべての町民が安心できる
生活を送るため、シルバービークル
は将来的には導入されてしかるべき
ものと考えています。

清水氏 本日のパネルディスカッシ
ョンは結論を出すことが目的ではな
く、皆さまが何か考えるヒントにな
れば成功であると思えます。

移動ということだけを見ると、
多様性があるということが必要です
が、経済的な問題を考えると、選択
肢が絞られる可能性があり、その一
つにシルバービークルが位置づけら
れるのではないかと考えています。
今日のシンポジウムを一つの参
考にしたいので、すばらしい鷹
巣町の中心市街地をつくっていただ
ければありがたいと思っております。

高齢者のための電気自動車「シルバービークル」 実用化に向け鷹巣町で試験走行



商店街でシルバービークルを試験走行

高齢者のための超小型電気自動車「シルバービークル」を開発している東京大学などの合同研究グループでは、11月9日から11日までの3日間、試作したモデル車をつかって、鷹巣町で高齢者による試乗試験や市街地走行などの調査を行いました。シルバービークルの開発に取り組んでいるのは、福祉車両を研究している東京大学大学院工学系研究科の鎌田研究室を中心とするグループで、交通工学が専門の東京都立大学秋山研究室や神奈川県総合リハビリテーションセンターの協力も得ながら、約4年前から共同研究を重ねてきています。

モデル車は、一人乗りの原付ミニカーで「Kappo（活歩）」と名づけられました。長さ2・27メートル、幅1・23メートル、高さ1・62メートル、重さ300キロで、最高

速度は時速約20キロ、1回の充電で30キロ走行でき、公道を運転する際は普通運転免許が必要となります。右手でハンドル、左手でアクセル兼ブレーキレバーを操作し、前進やバックはハンドルのボタン操作で切り替えるようになっており、体の不自由な人でも乗り降りしやすいように、床が低く天井は高くつくられています。

研究グループでは、福祉の先進地で交通手段のほとんどをマイカーに頼っている鷹巣町を研究場所を選び、今回は60歳から80歳代の12人の方に試乗してもらいました。

また、研究スタッフが中心商店街を試験走行して性能などをチェックしており、今後の実用化に向け、研究、改良を進めることにしている。両手の操作だけで簡単に運転できるシルバービークルの開発は、判断力や反応能力が低下しやすい高齢者にとって、大いに期待されています。



役場前に展示された
シルバービークル

町長日誌

11/15

2日（月） 藤株自治会館竣工式に出席。

3日（火） 北林照助県議会の「出版を祝う会」に出席。

4日（水） 鷹巣小学校に設置したエレベーターの開所式に出席、「電動車イスは足であり、エレベーターは階段。みんなと同じ状態になっただが、何かあったら応援してほしい」と述べた。

4日（水） 脇神地区農業集落排水事業の竣工祝賀会に出席。「市街地と空港にはさまれた沢口地区はこれから大きく生まれ変わる。地域のまとまりと熱意のある沢口地区を今後も応援したい」と祝辞を述べた。

4日（水） 七日市自治会連絡協議会の講演会に出席。

8日（日） 第11回東京鷹巣会総会に出席。

10日（火） 「臨空都市」たかのす「これからを考えるシンポジウム」に出席、「町として中心市街地の空洞化を避けるというのが基本的問題。コンパクトシティをぜひ進めたい」と述べた。

11日（水） 生き生き健康教室に出席。

11日（水） 綴子地区自治会長連絡協議会の行政懇談会に出席。

13日（金） 鷹巣町社会福祉大会・老人福祉大会に出席。

13日（金） 「たかのすあに新時代の翼」の第一陣出発式に出席、「あきた北空港が将来的に伸びていくには東京一日二往復の実現が必要。そのためにはことしの搭乗率が問題で、徹底して取り組みたい。楽しい旅行を」と述べた。

15日（日） 第24回秋田県PTA研究大会大館北秋田大会に出席。

第一陣が八丈島へ出発

たかのすあに新時代の翼 東京便二往復化をめざして

冬期間の搭乗率の向上をはかり、東京便の一日二往復化を早期に実現しようと企画された「たかのすあに新時代の翼」の第一陣が、11月13日、あきた北空港から八丈島へ向けて出発しました。

これは、鷹巣阿仁5か町村とエアニッポンで組織する大館能代空港地域活性化懇話会（会長 岩川町長）が企画したもので、箱根・浅草、八丈島、横浜・東京、房総・東京、東京ディズニーランド、東京スペシャルの6コース、54プランが用意されており、11月から3月までの間、格安のツアーが楽しめることになっています。

第一陣となるこの日の八丈島ツアーには、鷹巣阿仁地域の各町村から23人の人たちが参



「たかのすあに新時代の翼」の第一陣出発式

加しました。



第一陣の皆さんが八丈島に向けて元気に出発

出発式では、はじめに岩川町長が「今後この空港が伸びていくためには、東京便二往復化の早期実現が求められている。それには、今年の搭乗率が力ギとなるため、徹底して取り組みたい。八丈島は自然が素晴らしいと聞いているので、楽しい旅行をしてきてください」とあいさつ、エアニッポンの村岡一孝専務は「地元の皆さんの熱意で、すばらしい空港ができました。今後さらに立派な空港にするためには、路線と便数を増やすことが重要となります。その起爆剤となるのが皆さんです。十分楽しんでください」とあいさつしました。

そのあと、ツアーに参加した皆さんは、家族や関係者に見送られて飛行機に乗りこみ、2泊3日の八丈島の旅を楽しみました。

あきた北空港 利用促進 キャッチフレーズ募集

●目的 あきた北空港の利用を促進するためのキャッチフレーズを募集します。

●募集内容 募集するキャッチフレーズは2点【A秋田県北部住民向け】

あきた北空港から飛行機に乗っていただくため、秋田県北部の住民の皆さんに呼びかけるもの

【B全国向け】

あきた北空港を利用して全国から秋田県北部地域に来ていただくために呼びかけるもの

●応募規定

①官製はがきにキャッチフレーズAとBの2点を書いてください。（どちらか1点でも可）

②応募点数制限はありません。

③住所、氏名、年齢、職業（学校名、学年）、電話番号を明記。

※入賞作品の一切の権利は主催者に帰属し、修正等を行うことがあります。

●賞品 ①採用作品 A、B 各1点

東京往復航空券または大阪往復航空券

②佳作 10点 記念品

※応募者全員の中から抽選で記念品を贈呈

●しめきり 平成11年1月15日

●発表 平成11年2月上旬に入賞者に通知

◎応募先 〒017-8555 大館市字中城20番地 大館市役所地域振興課「あきた北空港」係

☎0186-49-3111内線353 FAX0186-49-1198

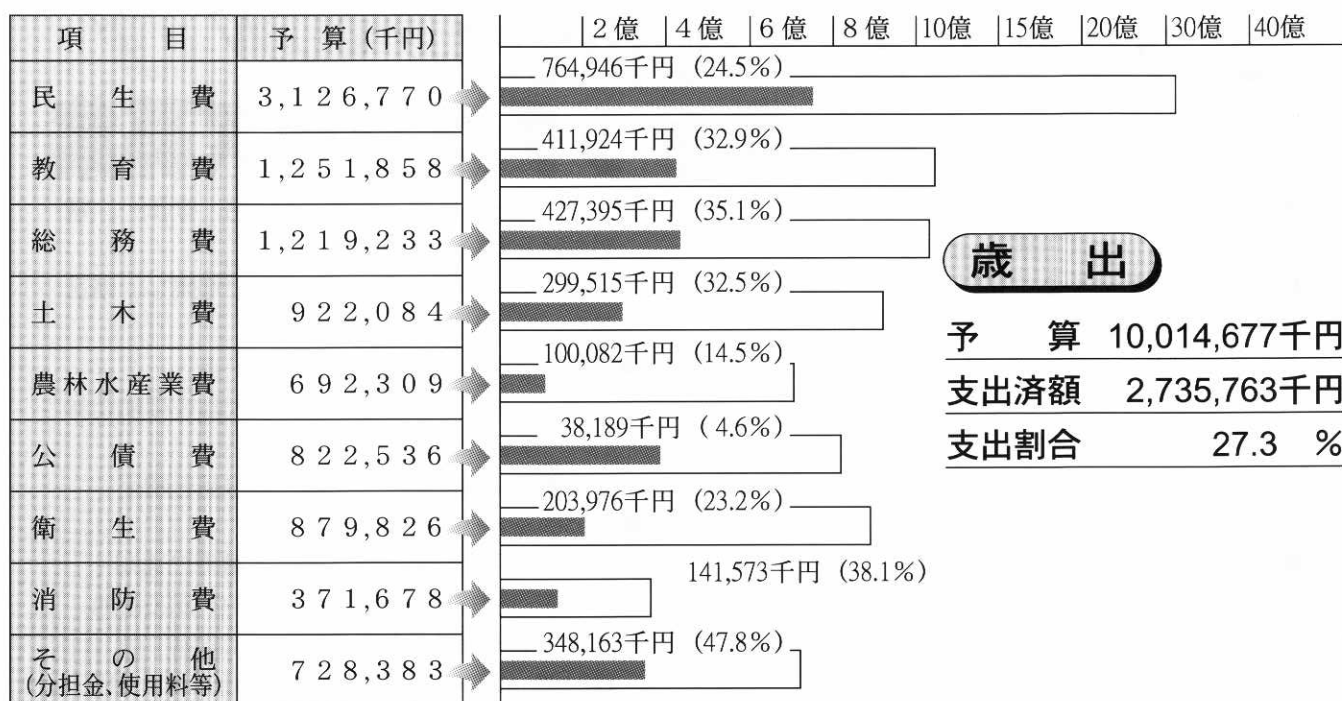
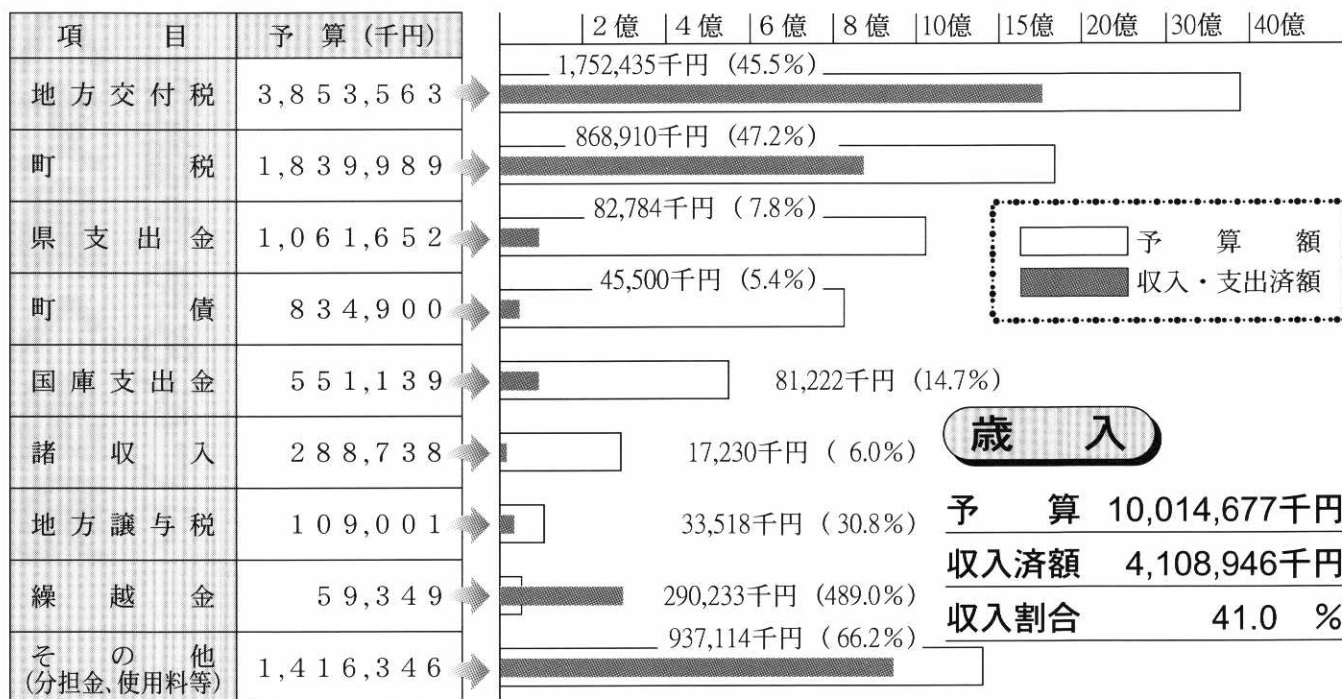
財政白書

平成10年度上半期

町民の皆さんに町の財政事情を知っていただくために、毎年2回一般会計、特別会計の執行状況が公表されています。

11月1日に平成10年度上半期（平成10年4月1日～9月30日）の結果が公表されました。歳入歳出の収入・支出状況など町の財政事情をのぞいてみましょう。

一般会計予算執行状況



用語の解説

- ① 一般会計と特別会計…地方公共団体の会計は、本来単一の会計によって整理されるのが理想とされていますが、実際の行政活動は広範多岐にわたっているのが現状です。そこで地方公共団体の基本的な経費を「一般会計」、特定の事業を行う場合の経費を「特別会計」として区別しています。
- ② 主な歳入項目…「地方交付税」＝歳入の中で最も大きな財源であり、国が使いみちを指定しないで交付するもの。「国庫支出金」＝国が使いみちを指定して交付するもの。「町債」＝町の借り入れ金など。「諸収入」＝各種貸付金や預託金収入。「地方譲与税」＝消費税、自動車重量税などから市町村へ交付されるもの。

特別会計執行状況

(単位：千円)

会計区分	予算現額	収入済額	収入率(%)	支出済額	執行率(%)
国民健康保険	1,610,698	532,127	33.0	476,640	29.6
老人保健	2,802,821	895,770	32.0	895,649	32.0
老人訪問看護	16,012	8,797	54.9	5,930	37.0
簡易水道	145,220	48,102	33.1	13,693	9.4
土地取得	1,139	0	0	0	0.0
農業集落排水	51,080	12,546	24.6	19,564	38.3
下水道事業	1,093,306	154,802	14.2	135,276	12.4
学校給食	254,424	98,509	38.7	87,498	34.4
老人保健施設	980,262	0	0	0	0
財産区 (坊沢・織子・栄・七日市・沢口)	13,751	165,546	1203.9	4,560	33.2
合計	6,968,713	1,916,199	27.5	1,638,810	23.5

町民の負担状況 (9月末現年度 調定額から)

直接税	町民税個人分	644,632千円	町民1人当たり (円/人)	78,295円	1世帯当たり (円/世帯)	234,513円
	町民税法人分	84,727千円				
	純固定資産税	1,019,438千円				
	軽自動車税	29,747千円				
	合計	1,778,544千円				



間接税	町たばこ税	64,991千円	2,861円	8,569円
-----	-------	----------	--------	--------

(9月末 人口 22,716人、世帯数 7,584世帯)

国民健康保険税	745,246千円	92,279円	191,138円
---------	-----------	---------	----------

(9月末 加入被保険者数 8,076人、加入世帯数 3,899世帯)

受章おめでとうございませす

秋の叙勲 町から三氏が晴れの受章

「文化の日」の11月3日付けで、平成10年秋の叙勲受章者が発表され、鷹巣町からは三氏が受章の荣誉に輝きました。勲五等瑞宝章に地方自治功労の畠山喜代治氏、勲六等单光旭日章に消防功労の會田茂氏と松尾猛氏が受章されました。

ここに、それぞれの分野での功績をたたえ、ご紹介します。

勲五等瑞宝章



はたけやま きよし 氏
畠山喜代治氏
(綴子上町・78歳)

畠山氏は、昭和13年に鷹巣農林学校を卒業。北海道の旭川森林事務所、北海道庁に勤務し、兵役後、昭和21年に旧綴子村職員に採用されました。町村合併後は、町民課長、保険衛生課長、教育委員会総務課長などを歴任し、昭和50年に収入役、昭和51年から昭和59年までの8年間にわたり助役を務められました。

この間、信念を持ってたえず職員の先頭に立ち、地域の環境整備や住民福祉などに積極的に取り組み、町政発展のため尽力されたことが認められ、晴れの受章となりました。

町職員時代は、ごみ、上水道、町営火葬場の建設など新しい事業が多く、助役時代は旧鷹巣地区の住居表示や国土利用計画の策定に直接たずさわるなど、今日の鷹巣町の基盤づくりに貢献されました。

「町長が安心して仕事ができるよう、給与や労働組合との関係など、事務的なことは責任を持って担当したつもり」と当時を振り返りました。退職後は、町老人クラブ連合会長、鹿角郡北秋田郡老人クラブ連合会長などを歴任し、現在は、町花いっぱい運動推進協議会長として、美化運動の先頭に立っています。

このたびの受章について畠山氏は「職場の上司や同僚、地域の皆さんのご支援のおかげ。特に、旧綴子村長の秩父威仙さん、多くの働く場を与えていただいた出川前町長、叙勲の上申をしていただいた岩川町長には、心からお礼を申しあげたい。これからも生涯現役の気持ちを忘れず、何事にもがんばっていきたい」と感謝の気持ちを語っておられました。

勲六等单光旭日章



あいた しげる 氏
會田茂氏
(前山・66歳)

會田氏は、昭和24年3月、17歳のときに鷹巣町消防団常備消防部の消防手として消防の職務に就かれ、昭和41年鷹巣町消防本部消防士長、昭和47年鷹巣阿仁広域市町村圏組合消防本部消防指令補、昭和62年同消防本部消防司令に昇任し、平成5年3月に退職されるまで45年間の永きにわたり、火災予防、警防業務の遂行に尽力された功績が認められ、晴れの受章となりました。

永い消防人生のなかで、決して忘れられないのが昭和25年6月に発生

した鷹巣の大火。「はいって間もないころの大火災でした。その日はヤマセ風の影響で10メートル以上の強風が吹き空気が乾燥しており、当時はかやぶき屋根の家がほとんどで、またたき間に燃え広がった。ただ、おそろしいという思いだけでした」と当時を振り返りました。

會田氏は、部下職員の指導育成に努めるとともに、消防水利施設や消防機器の改修・設置など、住民の安全保護に貢献されました。

また、婦人消防隊や幼・少年消防クラブの結成にも深くかわるなど、住民への防火思想の普及・向上に尽力されました。

このたびの受章について會田氏は、「思いもよらないことで、まだ実感がわきません。私を支えてくれた先輩や同僚の皆さんに感謝したい」と話されていました。

勲六等单光旭日章



まつお たけし 氏
松尾猛氏
(太田・69歳)

松尾氏は、昭和21年に栄村警防団員に採用されて以来、消防人としての使

命をよく認識し、一貫して規律を重んじ、有事の際は常に適切、機敏な行動で臨み、他の模範として広く認められていました。

その後町村合併を経て、昭和58年には第6分団長に任命され、山間地域である分団管内の諸問題の解決に取り組み、消防及び水防資機材の整備、防火組織づくりなどに尽力されました。

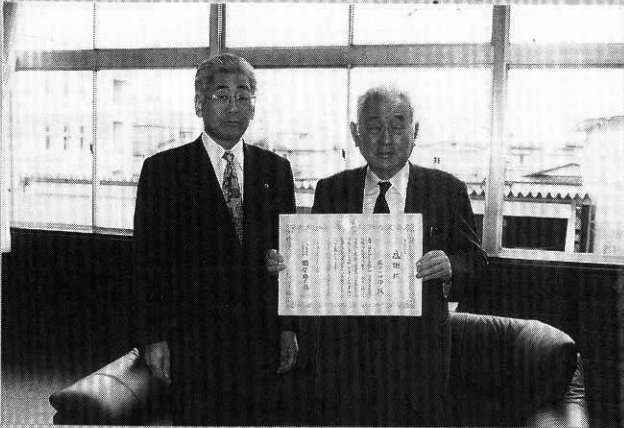
昭和63年からは鷹巣町消防団副団長に就任、団長の補佐役として団員を統率、育成し、平成6年に退団するまで47年6か月の永きにわたり、消防団の諸問題に果敢に取り組み、団の育成に尽力された功績が認められ、晴れの受章となりました。

永い消防団活動のなかで一番の思い出は、昭和38年の県消防訓練大会で準優勝の成績を収めたこと。「当時の栄の分団はこの地域でも強いチームとして有名で、仕事と訓練の両立が大変だったが、準優勝できてとてもうれしかった」と話されました。

松尾氏は退団された今でも、毎日のように、防火用水路の見まわりや防火栓周辺の除雪を行うなど、地域の防火活動につくされています。

このたびの受章について松尾氏は「思いもかけず最高の勲章をいただくことができ、とても感激しています。永い間務めてこれたのは、妻の協力のおかげです」と喜びと感謝の気持ちを語っておられました。

まちの話題



安心して暮らせる社会をめざして

— 鷹巣町社会福祉大会
鷹巣町老人福祉大会 が開かれる —

11月13日、鷹巣町社会福祉大会と老人福祉大会がたかのす風土館で開かれ、すべての人が健康で安心して暮らせる社会の実現をめざして、住民総参加の福祉のまちづくりを誓い合いました。

式典では、はじめに岩川町長が「介護保険が実施されると、皆さんがより安心して生活できるように、お手伝いすることができるようになります。これからも元気でがんばってください」とあいさつし、ダイヤモンド婚や金婚、福祉功労者の方々に表彰状の贈呈が行われました。

また式典に先立ち、民生児童委員の松尾繁さんと藤本久恵さん、グループホームの土井真司さん、喫茶カリタスの工藤正宏さんによる体験発表が行われ、参加者は熱心に聞き入っていました。

花田大四郎さんに防衛庁長官表彰

— 自衛隊への永年の協力が認められ —

10月31日、自衛隊への永年の協力が認められ、花田大四郎さん（南鷹巣・85歳）に防衛庁長官より感謝状が贈呈されました。これは、今年度秋田県では唯一の受賞となります。

花田さんは、昭和39年に鷹巣町自衛隊協力が発足以来、会の発展に尽くし、昭和49年には協力会長に就任、自衛隊への深い理解のもと、永年にわたって協力してこられました。特に、自衛隊協力会の部隊研修や町出身隊員との交流会、音楽隊演奏会の企画などの功績が認められて、このたびの受賞となりました。

役場を訪れ、岩谷助役に受賞の報告をした花田さんは「思いもよらず、とても光栄に思っています。今後も微力ながらがんばっていきたい」と喜びの気持ちを話されました。



文化講演会

『私の、出会いと人生』

〈講師〉

参議院議員
歌手・女優

沢たまき氏



～プロフィール～

川崎市生まれ。昭和32年山脇学園短期大学卒業。同31年歌手デビュー、大学生歌手第1号となる。(代表曲は「ベッドで煙草を吸わないで」など)女優としても幅広く活動し、平成8年芸能生活40周年を迎える。民衆の声を政治に生かしたいと立ち上がり、平成10年7月の参議院議員選挙で初当選。現在、参議院国民福祉委員会委員。

第30回鷹巣町文化祭初日の10月31日、開会行事、芸術文化奨励賞授賞式に引き続き「文化講演会」が、たかのす風土館で開かれました。

講師の沢たまき氏は、40年間にわたる芸能生活や参議院議員としての体験から、ご自分の人生観について話され、講演のあとヒット曲を歌うサーブिसもあり、会場から大きな拍手があがっていました。

ここに、沢たまき氏の講演の要旨を紹介します。

まちづくりは

共生の理念で

私は昭和31年にデビューして、芸能生活40数年になりましたが、政治に関心を持つようになったのは昭和43年頃で、今年で満30年になります。

そのような年に、皆様のお力で当選させていただき、現在は皆様の生活に最も密着している国民福祉委員会に所属しています。

参議院議員になって初めての講演が、福祉で有名な鷹巣町で、第30回という記念の年に呼んでいただき、とても光栄に思っております。

私のこれまでの経験では、本当に皆さんの意見を吸いあげて、住民と一緒にやってまちづくりを進めているところは、この町が初めてです。

小さな政府、地方の時代といいますが、首長の信念の持ち方で、いかようにも変わるんだということを目のあたりですることができました。

共生、みんなと共に生きること。その理念を大切に、住民の意見をききながら、ものごとを進めていくことができる、そこが鷹巣町のすばらしところではないでしょうか。

女性の明るさで

平和な世界に

私は今回、久しぶりに飛行機に乗って来ましたが、東京を飛び立って下を見た時に、ぞつとしました。どこにも緑が見えないんです。私は、何というところに住んでいるんだらうか。

そして30分後、また下を見た時、畑や緑が見えてほっとしました。このように、花や木や緑がたくさんあるところだと、ストレスもなく元気で過ごせるんだらうと、つくづく思いました。

もうすぐ迎えようとしている21世紀は、女性の時代にしていきたいと思っています。女性が輝いて、そして元氣だと、みんな平和で明るく過ごすごうことができます。

おかあさんが伏せていると、家庭がすべて暗くなり、おかあさんが元氣で、そして明るい、家庭の中がみんな明るくなります。

そして、おかあさんが聡明だと、すばらしいお子さんが育ち、ご主人も自分の持てる力を120パーセント発揮することが出来ます。私は、女性が元氣で、賢く

で、そしていつもニコニコしている、日本中が、世界中がとも早く平和になるだらうと思っております。

私たち女性は、世界の平和を願っています。飢えた子どもたちがなくなるように。自分の生んだ子どもが、二度と戦争で命を落とさないように。そして、人間らしく生きてもらいたいと思っております。

みんなの幸せな 人生のために

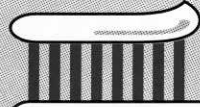
これからは、一人ひとりの人間が自分自身の人生のなかで、何を夢みて、何を追求し実現しようとするかを考える時代にはいりました。そのためには、一人ひとりの個性を大事にする教育が重要となります。

また福祉とは、社会を構成する一人ひとりの幸せを考えることです。ですから、政治の原点は福祉にあると思っています。

福祉、文化、教育、これらは決して切り離して考えるべきものではありません。

一人ひとりがすばらしい人生を送るためにも、私はこれらのことを大切に考えていきたいと思っております。

Brushing!



虫歯のない子

健康はよい歯から



これからも
歯を大切にネ

●●● 11月4日の3歳児健診から ●●●



平成町
はたけやま かいとちゃん



幸町
よしだ たくやちゃん



糠沢
よねざわ かなえちゃん



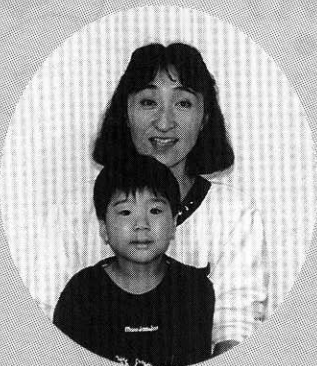
松葉町
まつお けんたちゃん



旭町
すずき ゆうかちゃん



今泉
しばた さおりちゃん



舟場
ながさき たつやちゃん



前山
のろ としふみちゃん



綴子下町
いわや かなちゃん

健康広場

福祉保健課からのお知らせ

障害者とともにいきる地域づくり

3～9日は障害者週間です

精神障害には一般に精神分裂病、そううつ病、中毒性精神障害、痴呆などがあります。地域で精神障害者を支え、共に生きることが大切になります。今回は精神分裂病について考えてみましょう。

精神分裂病はこんな病気です

約130人に1人がかかる病気で、決してめずらしい病気ではありません。脳内の物質の機能異常が原因と考えられ、症状として、不安定な急性期には妄想や幻聴などがあり、安定期になっても活動的になれず、集中できない事や臨機応変が苦手という特徴があります。

高血圧や糖尿病などと同じ慢性的の病気です。そのため定期的な外来受診を継続し、服薬を中断しない事が大切です。十分な睡眠と健康管理に努めることが再発防止の決めてとなります。

周りの心配りが大切です

鷹巣保健所や町では、デイケア、杏っ子作業所、家族会、グループホーム等により、精神障害者を支えています。地域の皆さんも、精神障害者に温かい雰囲気や接し、本人の意志やペースを大切に、よいところを受け入れるなどの方法で、障害を持っていても地域で安心して暮らせるように援助していきましょう



生命の貯蓄体操初心者教室（坊沢）

生命の貯蓄体操は運動不足や肩こり、頭痛、腰痛のある方におすすめの体操です。

あなたも体を動かして健康づくりしてみませんか。

- 会 場 坊沢公民館
- 時 間 午後1:15～3:15
- 日 程 日程表のとおり
- 持 参 バスタオル、トレパン、筆記用具、くつ下
- 参加費 3千円
- しめきり 12月9日

◎お問い合わせ・お申し込み

鷹巣町保健センター ☎62-6666

● 日 程 表 ●

- 第1回12月10日（木）
- 第2回12月16日（水）
- 第3回12月24日（木）
- 第4回1月7日（木）
- 第5回1月13日（水）
- 第6回1月21日（木）
- 第7回1月27日（水）
- 第8回2月4日（木）
- 第9回2月10日（水）
- 第10回2月18日（木）
- 第11回2月24日（水）
- 第12回3月4日（木）



お気軽に
参加下さい

12月の健康ごよみ

◎お問い合わせ
鷹巣町保健センター ☎62-6666

※特に場所の指定のない日程はすべて保健センターで行います。
15日以降の日程で未掲載分は次号に掲載します。

平成10年度 生き生き健康教室

場所 鷹巣町保健センター
時間 午後1時～3時

第3回 12月2日(水)

- 「これからの生活設計 生活習慣と健康づくり」
鷹巣保健所長 岡村昌幸氏
- シンポジウム 「健康づくりグループ・体験交流」

第4回 12月9日(水)

- 『がん予防について』-がんから家庭を守ろう-
たむら内科クリニック院長 田村豊一氏

健康相談

◎定例健康相談(保健センター)

日 程 9日(水)・24日(水)
時 間 午前10:00～12:00 午後1:00～3:00
内 容 健康相談、血圧測定、尿検査
健康教育「お酒と肝臓」

◎いきいき健康相談(鷹巣町訪問看護ステーション)

日 程 毎週火金 午前9:30～午後4:00
(祝日を除く)
内 容 血圧測定など

夜間当番医(夜間診療)日程表

(午後6時30分～9時)

日	曜	医 療 機 関 名	電話番号
1	火	津谷内科	62-2261
2	水	奈良医院	62-1146
3	木	遠藤クリニック	63-0515
4	金	たむら内科クリニック	63-2700
5	土	佐々木産婦人科医院	63-0105
6	日	佐藤外科消化器科医院	62-1420
7	月	鷹巣病院	62-1210
8	火	藤原医院	62-2882
9	水	盛岡外科医院	62-1101
10	木	戸嶋産婦人科医院	62-1123
11	金	北秋中央病院	62-1455
12	土	としま医院	62-1267
13	日	石川耳鼻咽喉科医院	62-1400
14	月	近藤医院	62-1155
15	火	奈良医院	62-1146
16	水	藤原医院	62-2882

◎応急の診察を要する患者。
◎往診はしておりません。
◎仕事や職場の都合で夜間診療を受ける場合は、診療に

※年齢・病気の病状にかかわらず当番医に電話等でご相談ください。

妊婦の方

◎母子健康手帳交付と第1回母親学級

日 程 7日(月)・21日(月)
時 間 受付 午後1:00～1:10
終了 午後3:00頃
持 参 印鑑

キッズパーク(子育てサークル)

日 程 7日(月)・21日(月)
時 間 午前10:00～11:30
内 容 親子遊び・話し合い・相談など

平成9年4月5月生まれのお子さんのいる方

◎1歳6か月児健康診査

日 程 8日(火)
時 間 受付 午後1:00～1:10
持 参 母子健康手帳・アンケート票
バスタオル

フッ素イオン導入

日 程 8日(火)
時 間 午後1:30～3:00
対 象 3歳児以上
持 参 母子健康手帳・タオル

生命の貯蓄体操の日程

◎各会場の日程と時間

(午前9時半～11時半)
鷹巣町保健センター 7・14・21日
綴子基幹センター 2・9・16日
坊沢公民館 2・9・16日
七日市基幹センター 3・10・17・24日
葛黒林業センター 3・10・17・24日
青葉荘 4・11・18・25日
(午後7時～9時)
地域福祉センター 2・9・16日
沢口林業センター 3・10・17・24日
榮生活改善センター 7・14・21日

献血日程

12月9日(水) 全血

10:00～11:40 県北自動車学校
12:00～13:00 クラウン精密
14:00～16:00 総合庁舎

12/13 (日) 9:30~17:00
鷹巣町中央公民館

どなたでもお気軽に…

「みんなでつくる生涯学習～人の輪から地域の和へ」

第16回鷹巣町公民館まつりと生涯学習交流会

開会行事
9:30~

パネルディスカッション
10:00~12:00

《私の生涯学習と地域への広がり》

提言者 藤田 寿人氏 (ヤング野外コンサート実行委員長)
島山喜代治氏 (高鷹大学運営委員・花いっぱい運動会長)
伊藤 倫子氏 (国際交流活動)
佐藤 繁子氏 (朗読ボランティアやまびこ)
司会 中嶋 敏寛氏 (公民館運営審議会委員)

アトラクション
12:10~

昼食
12:30~

学習活動の発表・提言
13:30~15:00

演奏 祇園太鼓 講座実演 ハーブ教室

▶ 講座受講者や小中学生など、実践の報告や意見の発表が行われます。

- ・町教委生涯学習課文化遺跡係
- ・ホークスアカデミー
- ・バレーボール鷹巣愛好会代表
- ・花いっぱい運動推進者(太田フラワーセンター)
- ・鷹巣中学校3年
- ・鷹巣南中学校2年
- ・定期講座(ふれあい自然体験教室)代表

奥山 一絵氏
佐藤喜美男氏
津谷美由紀氏
松尾 絢子氏
佐々木祐輔さん
長岐みなみさん

交流会と演説
15:00~

▶ 手づくり屋台、演奏やダンス等たのしい企画がいっぱい!
どなたでも気軽に参加して交流しましょう。

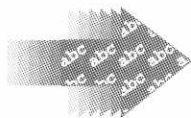
▶ 展示 公民館講座や高鷹大学・自主講座などの作品を展示します

◎お問い合わせ参加申し込み

参加費 ◆昼食 500円(当日受付) ◆交流会 1,500円(当日受付)

申し込み書にご記入のうえ、12月4日(金)まで、鷹巣町中央公民館(☎62-1130)へお申し込みください。※申し込み書は中央公民館にあります。

主催：鷹巣町生涯学習推進本部・鷹巣町教育委員会・鷹巣町中央公民館各地区公民館



市街地では下水道工事が、現在、材木町地内で進められています。

工事期間中(平成11年3月19日まで)の交通規制は左の図のとおりです。

下水道工事にもなう交通規制について

— 片側交互通行
— 通り抜けできません

一時的に通行止めにする場合や片側交互通行になることがあります。皆さんのご協力をお願いします。



中央公民館

☎62-1130

- 【12月ロビー展】(7日～)「とうもろこしの皮を利用した創作人形展」
- 12・2(水) 公開講座「レクリエーションダンス」
講師 加藤トシ子氏 19:00～21:00
- 12・6(日) 高鷹大学学園祭
- 12・13(日) 公民館まつりと生涯学習交流会
- 12・19(土) 公開講座「ふるさとの歴史教室」
内容 中世前期の女性
講師 寺田ヤシ氏 13:30～15:00



ファルコン

☎62-3311

- 12・5(土) 堀部孝子・畠山幸子ピアノ教室合同発表会
無料/自由 14:00～17:00
- 12・6(日) ビハーラ公開講座
(講師 童話作家 岸川悦子氏)
無料/自由 14:00～16:00
- 12・12(土) 武石真澄・三国作智子ピアノ教室合同発表会
無料/自由 13:30～16:00
- 12・13(日) 第23回民謡民舞チャリティーショー
前売1000円/自由 12:00～16:00
- 12・19(土) ピアノ発表会(ルンビニ幼稚園)
無料/自由 13:30～17:00
- 12・23(水) 鷹巣混声合唱団クリスマスコンサート
500円/自由 14:30～16:00
- 12・26(土) 鷹巣阿仁地区アンサンブルコンテスト
無料/自由 9:30～12:30



スポーツ

☎62-3800

- 12・5(土)、6(日) 全県高等学校新人剣道大会
鷹巣体育館
- 12・25(金) 町営薬師山スキー場開き
薬師山スキー場

ファルコン自主事業

1月9日(土)

日本を代表する名門NHK交響楽団の精鋭メンバーによる楽しい室内音楽の夕べをファルコン自主事業として開催します。ヴァイオリン(第1、第2)、ヴィオラ、チェロにピアノと木管を加えた6人編成により、ハイレベルな室内楽を楽しんでみませんか。

ニューイヤーコンサート

N響メンバーによる 室内楽の夕べ



- 日 時 平成11年1月9日(土) 開演PM6:30～
- 会 場 たかのす風土館(ファルコンホール)
- 入場料 大人前売2000円 高校生以下1000円
(当日売りは各500円増し) 全席自由
- 主 催 鷹巣町教育委員会
- プレイガイド 鷹巣町中央公民館 タカハシ楽器
日活書店 おもちゃのきむら 北秋協販 小塚商店
たかのす風土館
- 前売り開始 平成10年12月5日より上記プレイガイドで一斉に発売。(前売りで全席完売の場合、当日券はありません)

おねがい

NHK海外たすけあいへのご協力を

海外の恵まれない人々に援助の手を差しのべる「NHK海外たすけあい」（主催日本赤十字社、日本放送協会、NHK厚生文化事業団）が、今年も12月1日から25日までの間実施されます。募金は主に自然災害や戦争・紛争等の犠牲者に対する国際救済事業及び発展途上国を対象とした開発協力事業の充実・発展に役立てることにしています。義援金の受付窓口は、郵便局、秋田銀行、北都銀行、農協、漁協、NHK秋田放送局、日本赤十字社秋田県支部、秋田赤十字病院、秋田県赤十字血液センター、アトリオン献血ルームです。

募 集

年越しソバをあなたの手で

手打ちソバ講習会を開催します

- 日時 12月18日（金）午前10時00分～
- 場所 鷹巣町中央公民館 ●持ち物 エプロン
- 材料代 500円 ●定員20名 定員になり次第締切
- ◎お問い合わせ 鷹巣町中央公民館 ☎62-1130

ぜんい

ありがとうございました

香 典 返 し

- 桜庭 東一さん（蟹 沢）から亡父 正二さん
- 佐藤 博信さん（綴子下町）から亡父 信一郎さん
- 畠山 稔さん（舟 場）から亡母 ハルノさん
- 工藤 時治さん（住吉町）から亡妻 イマさん
- 岩谷 サメさん（摩 当）から亡母 シワさん
- 堀部 栄一さん（葛 黒）から亡父 日三郎さん
- 泉 信敬さん（大 堤）から亡父 敬一さん
- 米澤 将剛さん（米代町）から亡妻 浩子さん

善 意

- 高堰チヨさんからフリーマーケット収益金として3万5千円
- 鷹巣町婦人団体連絡協議会（会長中嶋喜代さん）から第19回婦人芸能祭（チャリティー）の収益金として3万円

おしらせ

ふるさと便を贈りませんか

今年も次のとおり発送します。どうぞご利用下さい。

【贈答用セット】

- ◆きりたんぼセット（比内鶏肉、きりたんぼ、スープ、舞茸、ネギ、セリ、ゴボウ等5人分） 毎週金曜日、好評発送中 5千円
- ◆お正月セット（供え餅、松、ゆずり葉、しめ縄、切り餅、きな粉、長いも等） 12月28日発送 6千円
品目は多少変更になることがあります。
- 注文締め切り日 12月21日（月）
- ◎ご注文とお問い合わせ 鷹巣町ふるさと会事務局
〒018-3312 鷹巣町花園町19番1号 鷹巣町役場
農林課農政係 ☎0186-62-1111（内線263）
FAX0186-62-0887

おしらせ

12月8日から

秋田内陸線ダイヤ改正
JRダイヤ改正

平成10年12月8日より、ダイヤ改正が行われます。くわしくは各時刻表、内陸線JR等の窓口でのご確認ください。

募 集

第14回鷹巣阿仁広域市町村圏
綱引大会参加者募集

- 日時 平成10年12月20日（日）
開会9:30 競技開始10:00
- 会場 森吉町総合スポーツセンター（☎60-5566）
- 参加料 1チーム3,000円
- ◎申し込み先 鷹巣体育館（☎62-3800）にお申し込みください。
- しめぎり 平成10年12月3日（木）
- 主 催 鷹巣阿仁広域圏内各教育委員会・体育協会

平成10年 12月11日（金）～12月20日（日）

年末の交通安全県民総ぐるみ運動

「ゆずりあい あなたの心の みせどころ」

12月は飲酒運転追放月間

「みんなでなくそう 飲酒運転」



慶弔だより

11月1日～15日まで届出分・敬称略



お誕生おめでとう
ございます

立石 優慎 (貴司) 長男 舟見町
 佐藤 夏綺 (喜一) 長女 坊沢上町
 嘉成 美由 (幸生) 長女 あげほの町
 三沢 晟史 (昭成) 二男 田中
 長岐 駿 (英実) 二男 七日市本郷



お二人の前途を
祝福します

堀部 誠 葛黒
 安部 真由美 あげほの町
 佐藤 浩信 坊沢上町
 間嶋 淳 南鷹巣
 五代儀 真 宮前町
 長谷川 弥生 内幸町

おくやみ申し上げます

中嶋 武治 (82歳) 東横町
 近藤 ミヨ (82歳) 中屋敷
 津谷 スエ (89歳) 元町
 小笠原雪枝 (60歳) 綴子大畑
 畠山 秀 (84歳) 藤株
 鈴木 リチ (83歳) 上舟木
 佐藤 ヒサ (79歳) 坊沢街道町
 長岐 ミヤ (81歳) 南鷹巣
 明石 テツ (82歳) 明利又
 米沢 ミエ (82歳) 糠沢

表紙

のことは



第30回鷹巣町文化祭が、10月31日から11月3日まで開催されましたが、期間中の11月1日、鷹巣阿仁広域交流センターで手づくり村とフリーマーケットが行われ、大勢の家族連れでにぎわいました。

手づくり村では、切り絵・陶芸・押し花・ハーブ・昔遊び・さぶる石けん・リサイクルなどの体験コーナーが設けられ、陶芸コーナーではコーヒークップ・花びん・灰皿など、みんな思いの作品づくりを楽しんでいました。

またフリーマーケットでは、各家庭から持ち寄ったおもちゃや衣類・食器などのお店が会場いっぱい並び、なかには、子どものお店屋さんも登場、「どれでもたった10円だよ!」とかわいいいり声が飛びかかっていました。

12月9日は障害者の日

秋田障害者福祉展 12月6日(日)～9日(水)まで開催

- 日時 12月6日(日)～9日(水) 午前9:00～午後4:30まで
- 場所 秋田県社会福祉会館 2階展示ホール
秋田市旭北栄町1番5号
- 内容 作品展示など
- 主催 秋田県 秋田県身体障害者福祉協会 秋田県手をつなぐ育成会 秋田県精神障害者家族会連合会

12月3日～9日まで障害者週間です

税の納期限

固定資産税第4期

12月25日まで

●日時 平成10年12月7日(月) 午前10時30分～15時 **第50回人権週間**
特設相談所

●場所 鷹巣町中央公民館

●担当者 人権擁護委員など
 ● 困りごとやご心配ごとなど お気軽にご相談ください

平成11年度

園児募集

保育園

◆対象となるおこさんは・・・

おおむね生後6カ月から5歳までで、両親が共働きなどの事情で保育に欠けるおこさんとなります。

◆申込受付期間

平成10年12月1日(火)～12月18日(金)

◆**申込方法** 新しく入園希望・いま入園している保育園と違う保育園に入園希望する場合のみ**申込書**が必要となります。いま入園している保育園に続けて希望する場合は、申込みはいりません。

※**保育園入園申込書**は役場、各保育園にあります。

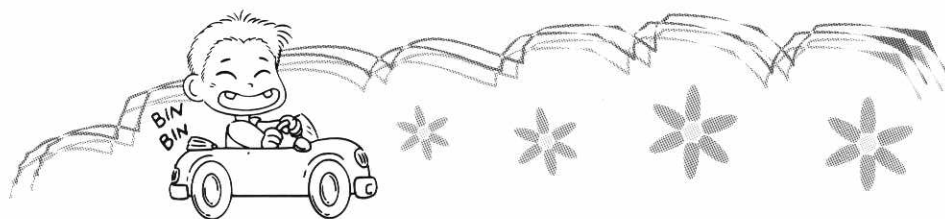
◆**申込先** 役場福祉保健課福祉係または各保育園に提出してください。

◆**入園について** 平成11年2月下旬までに保護者にお知らせします。

◆**問い合わせ** 詳しいことは役場福祉保健課福祉係(☎62-1111内線136・137)まで問い合わせください。



	保育園名	住 所	電話番号	鷹ノ巣駅から
公 立	中央保育園	大町2-90	62-2630	車で約5分
	東 保 育 園	栄字太田43-2	62-2254	車で約8分
	竜森保育園	七日市字漆原岱37-4	66-2531	車で約30分
私 立	鷹巣保育園	東横町10-34	62-1249	車で約5分
	南鷹巣保育園	脇神字高村岱140	62-1140	車で約8分
	七日市保育園	七日市字石倉岱18	66-2054	車で約20分
	綴子保育園	綴子字東館26	62-0786	車で約10分



幼稚園

◆募集人員及び募集地域

4歳児(平成6年4月2日から平成7年4月1日までの出生児)

北幼稚園(綴子地区) 35人

西幼稚園(七座・坊沢地区) 35人

◆申込受付期間

平成10年12月1日(火)～12月19日(土)

◆**申込方法・申込先** 入園希望の方は、所定の書類(各幼稚園および教育委員会にあります)に記入のうえ、各幼稚園に提出してください。

◆**選考方法** (イ)書類選考(ロ)面接選考(ハ)身体検査などの方法により平成11年2月下旬までに入園決定を保護者に通知します。

◆問い合わせ

鷹巣町立北幼稚園☎63-0878

鷹巣町立西幼稚園☎62-2613

鷹巣町教育委員会学校教育課☎62-1111(内線427)

